

ISHIOKA

学校だより No.10 令和5年 10 月 10 日 石岡市立石岡中学校

後期も、充実した学校生活となるよう生徒を支援します

「季節外れの暑さも、10月に入り一段落し、周囲の装いも秋が感じられる季節となりました。10月6日(金)に前期終業式を終え、本日、後期始業式を実施いたしました。節目にあたり、各学年、前期終業式で3名、後期始業式で3名の計6名の代表者より前期の振り返りと後期の抱負が述べられました。どの生徒も前期での成長や今後の課題を明確にし、後期に向けての目標が力強く発表されました。

1年間の折り返しの時期となります。全ての生徒において、しっかりと自身の成果を実感し、後期の新たな目標が達成できるよう、教職員一丸となって支援していきます。

前期を振り返って ~各学年代表の作文から~

僕が前期を通して成長したと思う点は3つあります。

まず一つ目は、しっかりと計画を立てて、その通り行動できるようになったことです。受験を意識しながら迎えた夏休みでしたが、夏休み当初は、結局どうにかなるだろうと無計画に1日を過ごすことが多々ありました。そんな中、高校見学に行く機会がありました。高校見学には、予想よりもはるかに多い見学希望者がおり、これほど多くの人達がライバルになるのかと大きな焦りを感じるとともに、絶対合格してやると強く思うようになりました。そして、その後の期間は、毎日、予習・復習を徹底し、自分に今できる精一杯のことを毎日行うようにしました。受験までの残り150日間、あの場にいた数多くの受験生のトップに立てるよう、毎日しっかり復習して、誰にも負けない気持ちをもって頑張りたいと思います。

二つ目は生活リズムの修正ができたことです。総体が終わり、部活動も終わりを迎えたことで、つい休みの日などに、夜遅くまで起きていることも増え、翌日の授業などに支障が出てしまうことが多々ありました。しかし、このままではいけないと思い、就寝 30 分前にスマホを触らない、11 時までには必ず布団に入るようにすることで、日々の生活リズムを正すことができました。生活リズムも受験も時間の管理が大切だと強く感じる良いきっかけとなりました。今後も生活リズムを崩すことなく、受験に備えていきたいと思います。

三つ目は、学校行事への向き合い方です。修学旅行、体育祭などの前期の大きな行事も終わり、残すところ、桐苑祭と卒業式のみとなりました。今年の桐苑祭では、中学校生活最後の合唱となるので、他のクラスに絶対勝つという気持ちをもって、優勝できるよう練習に励んでいきたいと思います。一つ一つの行動全てに力を入れ、一生懸命取り組んでいきたいと思います。

残り半年間の学校生活ですが、一日一日を大切にし、悔いが残らないよう過ごしていきたいと思います。

3年 齊藤 和

僕は、前期を振り返り、「万里一空」という言葉を大切にして、後期に取り組んでいきたいと思いました。「万里一空」と言う言葉は、「目的、やるべきことを見失わずにがんばり続けること」とう意味です。僕はこれを実現するために、改善したいことが3つあります。

一つ目は、勉強です。二年生になってからは、一年生の時よりも、学習内容が難しくなり、社会のテストの点数が下がってしまいました。 そのため、これからは社会の授業の時、歴史上の人物が行ったことの狙いなどをノートに書き、より理解を深められるよう取り組んでいき たいです。

二つ目は、復習です。前期ではあまり復習せずにテストに臨み、点数を落としてしまいました。そのため、これからは授業前の小テストや、理由を説明する問題、並び替えの問題などを自主学習ノートに解き、復習をしてテストに臨み、苦手な社会で高得点を取るようにしたいです。

三つ目は、部活動です。僕は総合文化部に所属しています。三年生が引退して二年生が主体となった今、パソコン検定などの分からないところをしっかりと一年生に教えて、導いていきたいです。

以上の三つのことを意識して「万里一空」と言う言葉を大切にし、後期に取り組んでいきたいです。

2年 遠藤 智

僕は前期に頑張ったことが三つあります。

一つ目は勉強です。前期は中間テスト、実力テスト、期末テストと、多くのテストがあり、小学校のときよりも勉強に費やす時間も多くなったと感じました。部活動で小学校の時よりも下校時間が遅くなる中、勉強時間を確保することは大変でしたが、決められた時間で集中して取り組むことを意識し、習慣づけることで、効率よく勉強することができました。また、授業時間も五十分になり、学習する内容が増えたため、家庭学習では予習をする機会を増やしました。しかし、部活動などでどうしても時間がないときは予習を忘れてしまうことがあったので、後期は予習の時間を多くとることができるように勉強の効率をさらに良くしていきたいです。

二つ目は部活動です。僕は中学校に入り、陸上部に入部しました。入部したころは初めてのことばかりで大変でしたが、一、二か月たつと新しい環境にも慣れ、部活動が楽しいと感じられるようになりました。また、大会の前の練習は、勉強と同じように、自分の課題を見つけて取り組むことを意識しました。部活動の仲間と互いの動きを見合うことで課題を見出し、動きの向上や効率の良い練習につなげることができました。後期もさらに自分の動きが向上、発展するように仲間と協力し合って取り組んでいきたいです。

三つ目は学級での係・当番活動です。どちらの活動も同じ係・当番の友達と協力して取り組むことができました。特に係の活動は毎日活動することで、クラスがよくなっていくのを感じ、やりがいをもって取り組むことができました。後期は同じ係で一緒に仕事をするメンバーが増えるので、前期にできていなかった仕事も見つけ、取り組んでいきたいです。 1年 大津 風希

後期の目標 ~各学年代表の作文から~

いよいよ今日から後期がスタートします。中学校で楽しい日々を過ごせるのも、あと半年となりました。この半年の中で私たち3年生は大きな試練に立ち向かうことになります。それは、受験です。私はこれまで「受験なんてまだまだ先のこと」だと言って、受験生らしい生活を全くしていませんでした。受験は、こんな甘い考えでは乗り越えることができません。だから、後期では心機一転して、今まで以上に勉強に力を注いでいきたいと思います。そして、みんなでこの受験と言う試練を乗り越えたいと思います。

もちろん勉強は大切ですが、それ以上に大切にしたいことは、最後の中学校生活を全力で楽しむということです。この三年間、本当にあっという間でした。あっという間に過ぎていくと言うことを知っているからこそ、一瞬一瞬を噛み締めて生活していきたいです。今月には、最後の合唱コンクールがあります。体育祭の時より、クラスの絆が深まった今、悔いの残らない結果を残せるよう、クラスのみんなと精一杯頑張って、最高の思い出をつくりたいです。

卒業式の朝、この 1 年間を振り返るときに、後悔することがないよう、受験勉強は本気で取り組み、楽しむところは全力で楽しみたいです。そして、笑顔で卒業式を迎えたいと思います。 3年 吉田 琉夏

私が前期に頑張ったことは二つあります。一つ目は、テストの点数を上げるために、その日に習ったことを、その日のうちに復習するなど、苦手な英語の勉強に積極的に取り組んだことです。一年生の一年間では、分からないところをそのままにしてしまい、テストの点数が大幅に落ちてしまったので、その癖を直し、英語は文法を意識しながら勉強をしました。その成果もあり、テストの点数を上げることができました。

二つ目は、自主学習で問題演習をノートに取り組んだことです。今までは、漢字練習や、授業のまとめなどを行っていて、あまり問題を解いていませんでした。しかし、問題を解いたほうが自分の力になると谷田部先生に教えてもらい、演習に取り組むようにしました。最初は大変でしたが、徐々に慣れていき、問題を解くスピードが早くなり、テストの役にも立ちました。

私が、後期に頑張りたいことは、テスト前に慌ててワークをやらず、時間に余裕をもって取り組むことです。今までは毎回、 テスト二週間前からワークに取り組み始めていたため、テスト勉強をあまりすることができませんでした。そのため、事前に 計画を立てて、ワークを三回繰り返して取り組めるようにしたいです。

また、私は、後期が終わったときに、勉強も、人としても「伸びた」と思えるようになりたいです。その人が行った些細な行動が、ある人にとってはとても嬉しく、救われたと感じることがあると思います。些細な行動を当たり前のようにできる、困っている人がいたら、自然と手を差し伸べることのできる、そんな優しく、思いやりの心をもった人になりたいです。そして、この二年生の残りの時間で大きく成長し、将来に向けて一歩を踏み出すことのできる一年にしたいです。 2年 齊藤 未季乃

僕は、後期になってから、がんばりたいことが三つあります。

一つ目は、自主学習です。今までの自主学習では、自分の苦手な科目などを積極的にやらずに、得意な科目ばかりをやっていました。しかし、後期からは、得意な科目だけではなく、苦手な科目も積極的にやっていき、もっと自分のためになるような自主学習をしていきたいと思います。

二つ目は部活動です。僕は新人戦で、あまり良い結果を出すことができませんでした。これからは、一つ一つの技を上手に出来るようにするためにもっと練習に励み、次の試合では勝てるようにしたいです。

三つ目は、あいさつについてです。僕は今まで、あまり自分からあいさつをせず、人にあいさつをされてから自分があいさつをするということが多かったです。そのため、後期からは自分からあいさつをし、明るい雰囲気をつくっていきたいなと思います。

後期からは、前期の反省を活かし、良い学校生活を送りたいです。最後に、2学期は中学生として当たり前な5分前入室、3分前着席や自主学習等の提出物などを継続し続けること、そして1学期の反省点を活かし、計画性をもって学習に励むこと、積極的な発言や行動を重ねていくことを意識し、定期テストなどに取り組んでいきたいです。 1年 寺師 紘羽